

## 競 技 注 意 事 項

### 1. 競技規則について

本大会は、2024年度日本陸上競技連盟競技規則並びに本大会規定に準じて行う。

### 2. 競技場入場について

	入場ゲート	競技場待機場所	補助競技場	その他
選手	南 門	芝生スタントのみ	立ち入り不可	基本的に競技終了まで 競技場から出ない
競技役員		競技場本部付近		自分のお子様の競技のみ観戦 付き添い不可
引率責任者・観戦者 (保護者)		メインスタンドのみ		

### 3. 招集について

(1) すべて現地招集とし、招集時刻はその競技開始時刻を基準とし、下記のように定める。

種目	招集開始時刻	招集完了時刻
トラック競技	競技開始 15 分前	競技開始 5 分前
フィールド種目	競技開始 30 分前	競技開始 20 分前

(2) 招集の手順

①競技者は招集開始時刻までに現地に集合し点呼を受ける。その際、アスリートビブス・スパイクピンの長さ（走高跳は12mm以下、その他は9mm以下）・衣類および競技場内への持ち込み物品等の点検を受ける。

トラック競技の出場者は、アスリートビブス（腰）を各自で取り、右腰に貼り付ける。

②招集完了時刻に遅れた者は、当該種目を棄権したものと処理する。

また、棄権するものは本人または同チームの選手が、出発係（トラック競技）・フィールド審判員にその旨を申し出ること。

③四種競技出場者の招集については、(2)の①に従って同様の点呼を受ける。

④競技への出場をやむを得ず棄権する時は、招集開始時刻までに当該選手の監督がその旨を競技者係に申し出ること。

四種競技出場者が途中で棄権する場合は、混成競技審判長に申し出ること。〔TR39.10〕

(3) その他

①2種目に出場し競技時間や招集時間がかさなっている場合は、競技役員にあらかじめ申し出ること。

②リレーチームの編成（オーダー提出）は、招集開始時刻1時間前までに記録室にオーダー用紙を提出する。

### 4. 競技運営について

(1) トラック競技の走路順、フィールド競技の試技順は、アスリートランキングで掲載されている番号で示す。

(2) (着順ではなく) 時間を元にしてTR20.3.2によるランキングの順位が同じな場合は、写真判定員主任は0.001秒の実時間を考慮しなければならない。それでも同じであれば同成績とし、ランキングの順位を決める抽選を行う。

〔TR21.2〕

(3) 「On your marks (位置について)」または「Set (用意)」の合図の後、音声や動作、その他の方法で他の競技者を妨害したときは不適切行為とみなす。〔TR16.5.2〕

(4) スタートにおける不適切行為は、TR16.5を適用せず注意にとどめる。

(5) スタートについては、『イングリッシュコマンド、1回目に不正スタートをした者が失格』とする。ただし、混成競技については、『イングリッシュコマンド、2回目に不正スタートをした者が失格』とする。〔TR16.8〕

(6) 短距離走では、競技者安全のため、フィニッシュライン到着後も自分に割り当てられた走路を走ること。

(7) 競技者に対する助力については、TR6.2に気をつけること。

- (8) 競技場での競技前の跳躍・投てき練習は、競技役員の指示によって行うこと。
- (9) 競技者は助走や踏切をしやすくするためにマーカー（主催者が準備したもの、または承認したもの）を2個まで使うことができる。マーカーが準備されない場合、粘着テープを使用してもよい。〔TR25.3.1〕
- (10) サークルから行う投てき競技では、マーカーを1つだけ使用することができる。〔TR253.2〕
- (11) 審判長がやむを得ないと判断した場合に限りフィールド競技について競技順を変更して出場することができる。〔TR4.3〕

(12) 同一校における決勝進出人数は、記録上位者3名までとする。

(13) リレー種目におけるユニフォームはチーム同一が望ましいが、本大会においては同一でなくても可とする。

#### 5. アスリートビブスについて

- (1) 競技者は、競技中、胸と背にはっきり見えるように2枚のアスリートビブス（ビブス）をつけなければならない。跳躍競技の競技者は、背または胸につけるだけでもよい。アスリートビブス（ビブス）は通常はアスリートユニフォームに記載のものと同じナンバーでなければならない。〔TR5.7〕
- (2) アスリートビブス(腰)に関して、400mまでは出場者が各自で用意し、800m以上は主催者が用意する。また、アスリートビブス(腰)はランニングパンツ右側上部やや後方に貼り付けること。

#### 6. WA 規則第143条 (TR5：シューズ) の対応について

- (1) 競技用シューズについては、競技規則TR5.2に適合しないシューズの使用は認めない。
- (2) 明らかに規則違反のシューズや疑義のあるシューズは靴底厚等の点検を行う。また、競技終了後においても上記の可能性のあるシューズについては点検を行う。競技者は常時靴を提出できるようにしておくこと。違反が認められた場合には、失格となり記録が取り消される場合がある。
- (3) フィールド競技においては、適用除外にて実施する。対応方法は、兵庫県中体連で決められた通りとする。
- (4) 靴底の厚さ   トラック種目（800m未満） 最大20mm   トラック種目（800m以上） 最大25mm  
                   フィールド種目（除：三段跳） 最大20mm   三段跳 最大25mm

#### 7. フィールド種目について

- (1) 走高跳の高さは次の通りとする。

種目		(練習)								
共通	男子	(1m25)	1m30	(5 cm ずつ)	…	…	…	…	1m65	(以降3 cm ずつ)
	女子	(1m15)	1m20	(5 cm ずつ)	…	…	…	…	1m45	(以降3 cm ずつ)
四種競技	男子	(1m20)	1m25	(5 cm ずつ)	…	…	…	…	1m50	(以降3 cm ずつ)
	女子	(1m10)	1m15	(5 cm ずつ)	…	…	…	…	1m35	(以降3 cm ずつ)

- (2) その他のフィールド種目のセレクションラインは以下の通りとする。

種目	男子	女子
走幅跳	4m40	3m80
三段跳	9m00	
砲丸投	5m00	7m00
円盤投	15m00	15m00

※当日の状況により、変更することもある。

#### 8. 表彰について

- (1) 男子・女子総合優勝校に、優勝杯・優勝盾・賞状、2位に準優勝杯・賞状、3位校に賞状を授与する。
- (2) 男女総合優勝校に、優勝旗・優勝盾・賞状、2位に準優勝杯・賞状、3位に賞状を授与する。
- (3) 得点は、1位8点、2位7点、3位6点、4位5点、5位4点、6位3点、7位2点、8位1点とする。
- (4) 各種目3位までの入賞者に賞状を授与する。

## 9. ウォーミングアップについて

- (1) 競技場内のホーム側以外の場所を安全に注意して使用すること。400m・800m・1500m・3000mの競技を行う際は、バックストレートでの練習を制限することがある。競技役員の指示に従うこと。
- (2) 補助競技場や公園内は使用しない（競技終了まで主競技場から出ないこと）。特に、競技場入り口付近での投てき練習は禁止とする。
- (3) ハードル練習について
  - ①開門時刻 ～（1日目）9：30、（2日目）9：00までとする。  
使用レーンは、メインスタンド側の5、6レーンが女子、7、8レーンを男子とする。
  - ②個人のハードルの持ち込みは禁止する。また、競技場周辺でのハードル練習は一切禁止する。
- (4) ①雨天練習場での練習は、走練習（流し、快調走、軽いダッシュ）とする。また、走る方向は『南』→『北』への一方通行とする。
  - ②スタート地点『南』へ戻る場合は、建物側に沿って前から走ってくる人と接触しないよう注意する。
  - ③レーンの途中から走り出すことは禁止とする。
  - ④ラダーやミニハードルを設置することや、JOG、リレーの練習は禁止する。
  - ⑤雨天時は選手待機場所となるため、練習での使用は不可とする。

## 10. 競技場の使用について

- (1) 選手・役員・引率責任者・観戦者（保護者）以外は競技場内に立ち入ることはできない。
- (2) ベンチは芝生スタンドのみとし、メインスタンドにはトイレ使用时以外は立ち入り禁止とする（メインスタンドは引率責任者・観戦者（保護者）のみ）。なお、雨天時の場合、選手は事前に割り当てられた場所を使用すること。
- (3) 応援は全て芝生スタンドから行うこと。
- (4) 待機場所では、適切な距離を保つこと。
- (5) 本競技場での練習は、許可された時間帯以外は認めない。
- (6) 本部前の通行は一切禁止する。スタンド内（建物内）通路に関しては、トイレと更衣室の利用時のみ可とする。
- (7) 更衣室の使用は、更衣するときのみ使用し、ベンチとしての使用は禁止します。
- (8) 貴重品の管理は各自で責任を持って行い、ゴミは各校で持って持ち帰ること。また、バトン練習で使用したマークも、各校で責任をもって持ち帰ること。
- (9) 選手が競技場内にて、携帯電話等の電子機器の使用・撮影を行わないこと。

## 11. その他

- (1) 競技注意事項を熟読の上、円滑な競技運営ができるように協力すること。
- (2) 個人の表彰式は行わない。顧問が直接、表彰係まで受け取りに来ること。
- (3) 競技場内・周辺ではルールやマナーを守ること。
- (4) リザルトはすべて掲示板に掲載する。
- (5) 競技中に発生した傷害・疾病については、応急処置は主催者で行う。それ以降の処置については、各校の責任において、日本スポーツ振興センター法の定めを適用すること。

## 12. 写真（ビデオ）撮影についてのお願い

昨今、悪質な写真（ビデオ）の盗撮が横行しています。子どもや選手をこれらの被害から守るために、大会中撮影が許可されるのは下記の場合に限ります。

**①大会運営本部より許可され、腕章（ゼッケン）をつけたカメラマン ②大会出場学校の顧問 ③当該選手の保護者**  
撮影をされている方に、上記に該当するか、確認をする場合があります。ご理解、ご協力をお願いします。また、撮影された画像、動画をSNSなどに掲載することをご遠慮ください。

## 第40回 明石市中学校新人体育大会の開催について

明石市中体連陸上競技部

### <選手・チーム関係者向け>

- ・更衣室の利用は『短時間・少人数』を心掛けてください。
- ・サブトラックは開放していません。ウォーミングアップは必ず競技場内を利用してください。
- ・番組編成、リザルトは掲示板もしくはアナウンスで確認してください。
- ・選手の待機場所は芝生スタンドのみとします。ただし、雨天時の場合は別紙で定めた場所で待機するようになしてください。
- ・ゴミは各自で持ち帰ってください。
- ・貴重品の管理は、各自・各団体で十分注意してください。
- ・その他、本大会の競技注意事項を確認し、大会が円滑に運営できるようご協力ください。

### <競技場への入場・観覧について>

- ・入場は南門のみに限定します。
- ・保護者の入場は8：30からとします。
- ・保護者の方の入場は、メインスタンドのみとさせていただきます。今大会、芝生スタンドは市内中学校のみの使用とさせていただきます。
- ・フェンス際での観覧は、競技運営等の観点からご遠慮ください。座っての観覧をお願いします。

### <その他>

- ・雨天時には選手の待機場所確保のため、観覧場所の制限をかけることがあります。ご理解の程よろしくをお願いします。雨天時の判断については、当日の朝、役員で協議の上、決定します。
- ・競技終了後、観覧の皆様の完全退場後、選手の退場を行います。送迎の方は、競技場外での待ち合わせ場所を決めておいてください。
- ・競技注意事項に記載の通り、撮影等については、ご自分のお子様のみとさせていただきます。